

'07.4

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 土谷正男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 596 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



宍粟市商工会

香美町商工会



加東市商工会



たつの市商工会



淡路市商工会



Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・ 第八回正副会長・常任理事会
 - ・ 人事管理委員会・第四回情報化ビジョン検討委員会
 - ・ 第九回商工会青年部全国大会
- 商工会Letter 4～5頁
 - ・ 香美町内三町商工会合併契約調印式
 - ・ 大阪府女性連と城崎町商工会女性部との交流研修会
 - ・ 地域資源∞全国展開プロジェクト(南あわじ市)
 - ・ わくわくお雛さま体験! (東条町)
- 平成十九年度県補助金について 6頁
まちなか商業再活性化事業・協同組合法改正

る。

県下六十四商工会が五十一商工会となる。

淡路市商工会

(津名町、淡路町、北淡町、淡一宮町、東浦町)

香美町商工会

(香住町、村岡町、美方町)

宍粟市商工会

(山崎町、宍一宮町、波賀町、千種町)

たつの市商工会

(新宮町、揖保川町、御津町)

加東市商工会

(社町、滝野町、東条町)

五つの合併商工会が誕生

平成十九年四月一日

第八回 正副会長・常任理事会

県連合会は、二月二十一日、県商工会館において、「第八回正副会長・常任理事会」を開催した。第一号議案 定款の一部改正について

(一)役員総数が商工会数の二分の一未満となるよう改正を行う。
(二)役員任期（改選期）は、全国連や近畿ブロック会長会から全国連の役員任期への統一を再三にわたり要請されていることから、定款の定めに拘らず、付則規程で役員任期を二年に定める。
(三)役員定数の見直しに伴って、

常任理事制度は平成十九年五月で廃止する。但し、県連会長選出地区については、会長に掛かる負担を勘案し、地区選出の理事から筆頭理事を選任し、正副会長への出席を負託する。

(四)監事選出地区は、商工会数の多い東・北播磨地区、西播磨地区、但馬地区から一人ずつ選出する。
(一)及び(二)は、理事会の承認、総会での議決承認、県当局の定款変更承認を経て、認可日より施行する。

(三)及び(四)については、理事会の承認を得て施行する。

第二号議案 商工会統一諸規程「職員給与規程」の一部改正に

ついて

兵庫県人事委員会の勧告に基づき、扶養手当の一部を改正する。本規程改正は、理事会の承認を得て、四月一日より施行される。

第三号議案 平成十八年度収支補正予算の設定について

第四号議案 会費の賦課基準となる商工会員数の決定については、平成十八年度の実態調査に基づいて確定させる。

第五号議案 平成十九年度事業計画並びに収支予算設定について

第六号議案 平成十九年度借入金最高限度額の決定について

人事管理委員会

県連合会は、二月二十二日、県商工会館において、「第二回人事管理委員会（小西康生委員長）」を開催した。

協議事項の内容は次のとおり。
(一)「平成十九年四月一日付人事異動計画（案）について」では、商工会等職員の退職、内部昇格、人事交流、新規採用（案）についてそれぞれ協議し、承認された。

(二)「主任経営指導員の資格付与

について」は、退職等に伴い、二名の経営指導員が主任資格を喪失することから、すでに合格している二名の経営指導員に主任資格を付与する。

(三)「商工会統一諸規程『職員給与規程』の一部改正については、

昨秋、兵庫県人事委員会より提出された平成十八年度給与勧告に基づき、三人目以降の子等の扶養手当を五千円から六千円に引き上げる。

(四)「懲戒処分基準の見直しについて」は、全国的に飲酒運転による重大事故が多発し、大きな

いずれも、理事会の承認を経て、臨時総会に付議する。



▲提出した7議案について協議された

第七号議案 臨時総会の開催について

来る三月二十六日十三時より、神戸市・六甲荘において開催する。

の検討については、平成十二年、全国連主催の全国会長会議において、「補助対象職員の県連帰属化」について決議がされており、平成十七年度までに十九県連において導入されている。本県としても、今後、人事交流の推進、適正な人員配置、職員の能力開発等を考慮する上において、導入の是非を含め、十九年度以降検討をしていくこととなった。

第四回 情報化ビジョン検討委員会

県連合会は、二月十六日、県商工会館において「第四回情報化ビジョン検討委員会（井内善臣委員長）」を開催した。

当日は、「県連の機能強化」「商工会との連携機能強化」及び「その他（ネットワーク構成、安全性の確保等）」について協議した。また、前回までの協議内容を踏まえた情報化ビジョン検討委員会中間報告（素案）及び情報化システム具体的項目（案）について論議し、基幹システム、グループウェア及びネットde記帳の導入の方向性が示された。



▲女性部統一ロゴマーク入り風呂敷

この度、県女性部連合会（行幸子会長）では、全国組織化四十周年を記念し作成された女性部統一ロゴマークを、県下の女性部員の中に浸透させ、組織のPR推進・部員増強等、女性部活動に伴うアイテムとして活用することを目的に、ロゴ入り風呂敷を製作いたしました。

**第九回商工会青年部全国大会(四十周年記念大会)
県下青年部より百四名が出席**



▲全青連大高会長

言について

「地域社会の原動力であり街の灯りである中小零細企業に真の力を！」

(三)全国の商工会青年部に対する提言について

「商工会組織・国・県の政策を知るとともに、出合いを生かし自身の事業の拡大を！」
(四)広く一般社会に対する提言について

「全国六万人の地域の防人たる商工会青年部の元気は地域の元気に！」

その後、四十周年記念表彰授与式が開催され、本県から次のとおり表彰された。

・中小企業長官表彰

優良青年部

美方町商工会青年部

優良青年部

和山町商工会青年部

・全国商工会連合会会長表彰

優良青年部

和山町商工会青年部



▲甘利経済産業大臣

・全国商工会青年部連合会
会長表彰
優良青年部

三田市商工会青年部
朝来町商工会青年部

・青年部活動功労表彰
商工会青年部カード加入
促進運動(期間普及率部門)

兵庫県商工会青年部連合会
(全国一位)

青年部部員増強運動

(総合実績の部)
兵庫県商工会青年部連合会
(全国四位)

・感謝状贈呈

小西 隆紀(篠山市)



▲授章者の模様

全国商工会青年部主張発表大会

大会では、近畿ブロック代表として、本県の田尻一平氏(東条町)が出場した。

趣向を凝らした応援合戦の後、「青年部活動と地域振興・まち

づくり〜ゴルフのまち『東条』を目指して！」をテーマに熱弁を振るった。

なお、最優秀賞は、関東ブロック代表の志村光彦氏(山梨県・中央市商工会)が受賞された。

**パネルディスカッションを開催
全国大会のあり方について協議**

全国大会第二日目(二月二十二日)は会場を赤坂プリンスホテルに移し、「全国大会のあり方について」をテーマにパネルディスカッションが開催された。

本県からは、仁部徹(県青年部連合会会長)がコーディネーター、一宮龍一(県青年部連合会副会長)がパネラーとして参加した。

パネルディスカッションでは、全国大会の現状を事前に集計したアンケート調査に基づき、過



▲パネルディスカッションの模様

去の大会の問題点を検証し、現在の全国大会における課題を解決するため、パネラーと会場の参加者とが意見交換を行った。

最後に、大高衛氏(全青連会長)は、全国大会が全国の青年部員が同じ意識を持つて参加し、一枚岩の結束力を持つてことのできる大会となつてほしい旨を述べ閉会した。

**県青年部・女性部連合会創立
四十周年実行委員会を開催**

去る二月一日、神戸市・パレス神戸において、県女性連(行幸子会長)、県青連(仁部徹会長)では、本年度両部が創立四十周年を迎えるにあたり記念大会の開催をすべく、合同での実行委員会を開催した。

今後、大会実行に向けて、以下の方針協議を行った。

- 一. 記念大会内容について
 - 二. 記念大会表彰基準について
 - 三. 動員計画について
 - 四. 大会テーマ及びスローガン
- それぞれの項目について、案を提示し、日程については、平成二十年二月初旬を第一案とし、また動員計画について、前回の三十五周年記念大会の動員数(七百名)を目標に、計画を進める等協議をした。

香美町内三町商工会 合併契約調印式

二月二十八日、村岡町（今後敏一会長）、美方町（吉田勇会長）、香住町（中村曉会長）の三町商工会は、四月一日に会員数約千人の香美町商工会としてスタートすべく、香美町香住区の国民宿舎ファミリーイン今子浦にて合併契約調印式を開催した。

当日は、三町商工会の会長をはじめ、合併協議会の委員、立会人等約三十名が出席し、中村曉合併協議会会長（香住町商工会会長）が合併までの経緯について報告した後、三町商工会長



▲合併契約書に署名する三町商工会長



▲三町商工会長と立会人
吉田会長、今後会長、中村会長、藤原町長、南向局長、土谷会長（向かって左から）

が合併契約書に調印。立会人の南向明博、但馬県民局長、藤原久嗣、香美町長、土谷正男、県連合会会長からは、それぞれ合併協議を進めてきた関係者の今日までの労をねぎらう言葉と、新商工会が今後の地域産業振興に果たす役割りに期待を込めたエールが贈られた。

「香美町商工会」は、香住区（現香住町商工会館）に本所、村岡区（現村岡町商工会館）、小代区（現美方町商工会館）に支所を設置。合併によって得られる規模のメリットを、機能統合と事業のスクラップにより人的戦力を生み出すことで、さらに昇華し、積極的に新規事業を立ち上げる等、新たな商工会モデルに取り組み。

大阪府商工会女性部連合会と 城崎町商工会女性部との交流 研修会を開催

去る二月二十三日、城崎町大会議館において、大阪府商工会女性部連合会（坂本萬里子会長）と城崎町商工会女性部（川崎綾子部長）との交流研修会を開催した。

当日、県女性部連合会の行幸子会長も出席、「女性部としての地域振興について」をテーマに、同町川崎女性部長から活動事例として、八年前より「閑散期である六月の町に、元氣とパワーを!!」を目的として「きのさき温泉YOSAKOIまつり」を立ち上げた経緯と年々このまつりに参加するチーム数も増え、



▲交流研修会の模様



▲かに鳴子を両手に全員で「よさこい踊り」

今では全国的にすっかり定着したまつりとなっていること等の説明を行った。

研修会は、主にこのYOSAKOIについて効果を問うなど積極的な意見や質問が飛び交い、また、互いの事業についても報告し合うなど終始和気あいあいとしたムードの中進み、最後は、同商工会女性部の指導のもと、城崎温泉特製「かに鳴子」を持ち、「正調よさこい」の曲に合わせて全員でよさこいを踊り締めくくるとした。

翌日、大阪府女性連は城崎伝統工芸品である「麦わら細工」の講習会において、各々城崎の思い出を作成し、研修交流を終えた。

あなたの“信用”が
さらにアップ

兵庫県信用保証協会

神戸市中央区浪花町62番地の1

☎ 078(393)3900 (代表)

尼崎信用金庫
淡路信用金庫
神戸信用金庫
但馬信用金庫
但陽信用金庫
中兵庫信用金庫
西兵庫信用金庫
日新信用金庫
播州信用金庫
姫路信用金庫
兵庫信用金庫

アイエスオール

しんきんのキャッシュカードなら、「しんきんゼロネットサービス」のステッカーのある全国の信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等を除く）

地域資源∞全国展開プロジェクト

融雪瓦から足温器・岩盤浴が楽しめる縁台・

瓦をふんだんに使った地域づくりへ

南あわじ市商工会（会長志智宣夫）では、本年度実施しております小規模事業者新事業全国展開支援事業の中で、融雪瓦と平行していぶし製品のオブジェ、漆とのコラボレーションによる製品や、融雪瓦の発熱方法を活用して足温器、いぶし瓦縁台を製作いたしました。

淡路島の粘土に特殊な酵素を混ぜ焼成燻化したいぶし瓦板を発熱シートで暖め、外枠は竹材で制作し足湯感覚で使用できる「足温器」。県内産松の間伐材を養父市の木材業者に依頼し縁台を作成した「いぶし瓦縁台」。どちらも特殊酵素と瓦独特の温熱効果が期待できる。「いぶし瓦縁台」は市内三ヶ所の施設に仮設置し利用者のモニターリングを行う予定。

又、南あわじ市は風光明媚な海岸線や豊かな海産物、農産物に恵まれた観光地としてすでに有名であるが、今回市内の伊弉地区をモデル地区として瓦を使ったモニメントや花壇、プ



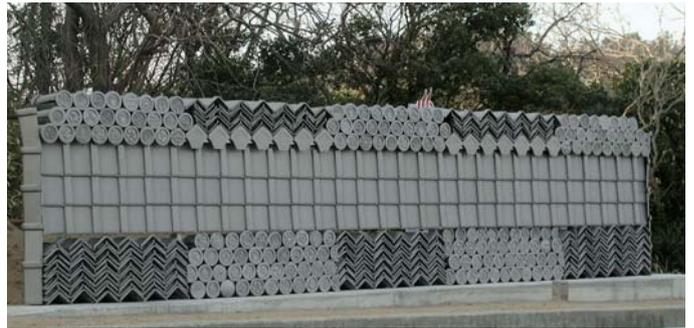
▲全国展開支援事業推進委員会委員長 興津氏

ランター等を地区内に設置すると共に各宿泊施設も随所に瓦を取り入れた工夫をこらし、地域ぐるみで他の観光地と一味違ったまちづくりを展開している。春になれば花に包まれ、夏になると海と砂浜に輝く青海波等の瓦のオブジェを是非ご覧下さい。

主な行事予定

5月のこよみ

- 7日(月) 正副会長・常任理事会 (県商工会館)
- 8日(火) 県女性連總會・幹部講習会 (神戸市 舞子ヒマ)
- 14日(月) 理事会(県商工会館)
- 30日(水) 通常総会(神戸市ウラウンプラザ神戸)



▲淡路島南IC前オブジェ

わくわく お雛さま体験!

東条町商工会女性部（山下洋子部長）では、三月九日から十五日にかけて商工会管内の保育園で「わくわくお雛さま体験！」と題し十二単（じゅうにひとえ）の着付け体験を開催した。

今年度、「地場産業ふれあい講習会」を六回にわたり開催し地場産業である鯉のぼり、釣り針、雛人形に対する知識を深めた。その中で、雛人形について学んだことから雛人形の着物と同じ布地を使って女性部員によ



▲東条町商工会女性部による子供たちの着付け

る手作りの子供用十二単を制作する企画があり、着物を始め、大道具、小道具と会員の技術と協力を得ながら、試行錯誤の末、手作りの大作が完成した。これは、子供達が雛人形と同じ布地で作った十二単を着るこ

とによって生まれ育った東条の地場産業に触れてもらい、地域への関心と愛着をより一層持たせたいことを願ったものである。

女の子は十二単でお姫様に男の子は陣羽織と袴姿（手には東条産鯉のぼり）でそれぞれの親に写真撮影してもらった。

十二単を着てはにかんだ様子でカメラに収まる女の子。男の

子も凛々しい姿で鯉のぼりを泳がせていた。

この体験がきっかけとなり地場産業に興味を持ってもらえることを期待したい。

四日と十一日は、神戸市灘区の水道筋商店街で開催された「まるごと北播磨展・日曜産市」へも出展し子供達に十二単や陣羽織の着付け体験をしても多い多数の通行人にも北播磨地域をPRすることが出来た。

今後も機会があれば、イベントの際にさらなるPRに務めたいとしている。

わたしたちジブラルタ生命が、サポートいたします。

商工貯蓄共済制度

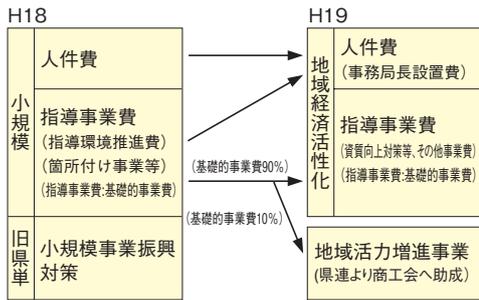


平成十九年度県補助金について

平成十九年度県補助金の主な内容は次のとおり。

- ・「小規模事業支援費補助金」と「小規模事業振興対策費補助金（県単補助金）」が統合され、一本化
- ・名称が「小規模事業支援費補助金」から「地域経済活性化支援費補助金」に変更
- ・補助金メニューを人件費、基礎的事業費及び事業費に再編
- ・事務局長設置費は、対象経費を人件費に限定し、事業費扱いから人件費扱いに変更
- ・基礎的事業費（旅費、事務費、指導事業費等）の10%及び箇所付事業費を地域活力増進事業として、県連合会を通じて助成

平成19年度地域活性化支援費補助金(旧小規模)について



まちなか商業再活性化事業

兵庫県主催の「まちなか商業再活性化事業（大型店出店対策事業）」等説明会が、二月二十三日、県民会館で開催された。厳しい県予算のなかで、大型店出店対策と、商業振興とまちづくり対策との連携を図る観点から、所要額が確保された。

主な新規事業は次のとおり。

まちなか商業再活性化事業の実施(大型店出店対策事業の創設)

目的 中心市街地等まちなかの既存商店街は、大型店の郊外進出、公的施設の郊外への移転等から空き店舗が増加する等に、まちなかの魅力が相対的に低下してきている。まちなかの商業を再活性化するため、商業施策とまちづくり施策が一体となった支援施策を展開し、地域の買い物をし、楽しむ場としての魅力を高める。

対象 「改正都市計画法」施行(平成十九年十一月)までに

「大店立地法」の新規出店届出をし、平成十九年度以降に開店する一万平方メートル以上の大型店が出店する市町又はその隣接市町

内容 対象地域に該当する市町が、大型店出店に伴い影響を受けると認められる商店街に對

して行う次の活性化支援事業。

- ① 大型店出店対策の具体的な実行プランづくり支援
- ② 具体的実行プランに基づく、具体的大型店対策事業

補助率 県1/3、市町1/3、

限度額 七、〇〇〇千円/年

件数 五件

商人塾の開催

目的 消費者ニーズやライフスタイルの多様化、まちなかの居住人口の減少と郊外大規模店との競争等、商店街を取り巻く環境は依然として厳しい。こうした中、中小業者が商店街活性化方策を探る商人塾を開催し、商店街の振興に資する。

対象 商工会議所・商工会(改正都市計画法施行(平成十九年十一月)までに)

大型店の出店が予定され、早急に対策を講じる必要がある地域を主に想定)

内容 商工会議所・商工会が行う次の内容の商人塾事業。

- ① 中小業者のやる気を醸成するとともに、活性化方策立案に資するためのもの
- ② 中小業者の大規模店出店対策に資するためのもの

補助率 定額
限度額 二〇〇千円
件数 五件

協同組合法が四月一日改正施行

役員任期の変更など

中小企業や個人事業者等が相互扶助の精神に基づいて運営してきた中小企業組合制度について、近年、その規模の拡大や事業の多様化に伴って、組合が破綻する事例等が発生するようになった。

こうした状況を受けて、中小企業組合の事業運営全般の規律強化等の観点から、このたび「中小企業等協同組合法」が改正され、平成十九年四月一日から施行されることになった。

その大きな改正点は次のとおりとなっている。

① 員外監事制度の導入

組合員の総数が千人を超える組合(以下「大規模組合」という。)においては、監事のうち一人以上は、員外監事とする。

② 役員の変更

理事の任期は、二年以内において定款で定める期間とし、監事の任期は、四年以内において定款で定める期間とする。

(従来は、それぞれ三年以内)

③ 監事への業務監査権限の付与
監事は、理事の業務の執行を監査するとともに、監査報告を作成しなければならないこととする一方、大規模組合以外は、

定款において監事の監査権限を会計に限定できるものとする。

【大規模組合…業務監査権限の付与義務】

④ 監事に対する理事会議事録への署名の義務づけ

理事会へ出席した監事に理事会の議事録への署名を義務付けるものとする。

なお、これら以外にも、通常総会開催の手続きをはじめ多くの改正点及び留意事項があり、定款改正の手続きなどにおいて注意が必要となっている。

質問・相談等は「兵庫県中小企業団体中央会」【電話〇七八(三六二) 八〇五六】まで

—中小企業と共に45年—
商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)
☎ 078-361-8080(代) Fax 078-371-6757
ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp